

令和7年度（古典探究）シラバス

教 科	国語	科 目	古典探究		
単 位 数	3	学 年	3	類 型	理系
教 科 書	古典探究（数研出版）		副教材	体系古典文法等	
学習目標	生涯にわたる社会全般に必要な国語の知識・技能を身に付け、我が国の伝統的な言語文化への理解を深め、先人のものの見方、感じ方等との関わりの中で、伝え合う力や自己の考えの深化を図ることができるようにする。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	- 随筆 - 逸話 - 日記文学 - 史伝 - 漢詩	- 文語や訓読の決まり、日本文化と中国文化との関係について理解を深めるようにする。 - 和歌の解釈を通じて内容や登場人物の心情について理解することができるようにする。 - 本校応援歌の表現と作品の内容との関連性について考察することができるようにする。
2 学期	- 物語 - 小説 - 評論 - 大学入学共通テスト演習	- 訓読の決まりや和歌の修辞について理解を深めるようにする。 - 作品の成立した背景を踏まえながら登場人物の心情理解や内容の解釈を深めさせる。 - 文章に現れているものの見方や感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを深めさせる。
3 学期	大学入試問題演習	- 読むために必要な文語や訓読の決まりについて復習する。 - 本文の内容に即して読解し、設問に注意して内容を的確に捉えられるようにする。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。	- 定期考査 - 小テスト
思考・判断・表現	「読むこと」において、書き手の考えや目的、意図をとらえ解釈し文章構成や展開、表現の特色、作品の内容等について考察できている。	- 定期考査 - 学習プリント - 発表内容等
主体的に学習に取り組む態度	粘り強く学習課題に沿って話し合いをしたり、自分の考えを発表したりすることができる。	- 授業に取り組む態度 - 授業における話し合い、発表 - ノートや課題等における記述 - 自己評価